

# 福祉機能と教育機能を併せ持つ施設が完成

十月一日オープン

子育て支援へ『福祉と教育が連携』

葉山消防署の隣接地に建設中だった「福祉機能と教育機能を併せ持つ施設」が完成、十月からオープンします。『福祉と教育が連携』した全く新しいタイプのこの施設には、教育委員会・教育研究所のほか、町立保育園や「たんぼぼ教室」などが入居します。次代の葉山を担う子どもたちの健全育成を支援する先進的な施設として、その役割に大きな期待が寄せられています。

完成した福祉機能と教育機能を併せ持つ施設は、鉄筋コンクリート造り三階建てで、延べ面積は約二、三〇〇平方メートル。白亜の外観が目に見えやかです。一階には町立保育園が入り、二階が教育委員会事務局と研修室・会議室、そして三階が教育研究所と「ことば・きこえの教室」、発達につまづきのある未就学児童のための療育機関「たんぼぼ教室」となっています。

## 【町立保育園】

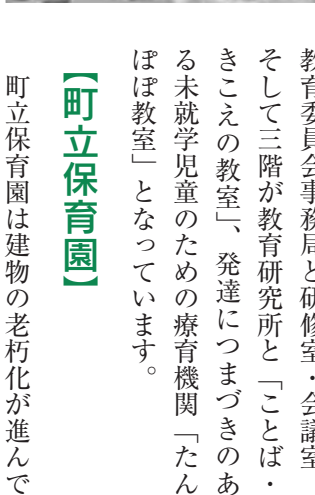
町立保育園は建物の老朽化が進んで

いたことなどから、施設内に新設・移転しました。

これを機に、待機児童問題に対応するため、定員を従来より二〇人増やして八〇人としました。

また、保育士を三人増員して、スタッフも拡充しました。うち二人は、町立保育園では初めての男性保育士です。

このほか、新設の保育園では十一月から「一時保育」やパートなどで働く保護者のための「特定保育」、産後二ヶ月からのお子さんをお預かりする「産休明け保育」を実施するなど保育内容



福祉機能と教育機能を併せ持つ施設には、教育委員会事務局と上山口地区にあった教育研究所、さらに葉山小学校の「ことば・きこえの教室」も移転

【教育委員会事務局・教育研究所】

の充実をはかりました。  
また、新設の保育園は、スペースもほぼ二倍に拡大し、室内に雨天時でも遊べるフリースペースを新設したほか、園庭も広がり、のびのび保育が可能になりました。  
一方、不審者の侵入を防ぐために、園庭はネットで囲い、また職員室から園庭が見渡せるなど、安全面にも十分な配慮がなされています。



しました。  
これにより懸案だった教育機能の一元化が実現しました。幼児教育と学校教育の連携をより強めながら、教育研究所の研究・研修機能が一段と高まりました。  
また、いじめや不登校などさまざまな問題で悩む保護者や児童・生徒のために、教育相談機能の拡充にも努めます。  
教育委員会関係では、二階に一〇〇平方メートルほどの広さのオープンスペースを新設しました。ここを「学びの広場」として、児童・生徒たちの作品や生涯学習関係の展示をはじめ、イベントなどでもできるようにしました。

【たんぼぼ教室】

森戸地区にあった「たんぼぼ教室」もこちらへ移転しました。  
新たにコーデイネーターを採用し、教室に通う未就学の子どもたちが小学校へスムーズに移行できるよう、さまざまな支援を行います。  
また、個別指導室や機能訓練室、プレイルームなどの療育スペースが広がり、子どもたちはゆったりとした環境の中で、楽しく遊んだり、療育・指導を受けられるようになりました。

さらに、町立保育園が同じ施設内にあり、葉山小学校も隣接していることから、保育園児や小学生との交流など、子ども同士のふれあいによる療育効果も期待されます。  
このほか、安全性を考慮して、深夜電力を活用した電気による床暖房を導入しました。また全館をバリアフリーにして、障害のある方でも利用しやすくなっています。

問合せ

- 町立保育園 ☎八七五―六二四六
- 教育総務課 ☎八七七―五一〇〇
- 学校教育課 ☎八七七―五一〇一
- 生涯学習課 ☎八七七―五一〇二
- 教育研究所 ☎八七五―七二九五
- ことば・きこえの教室 ☎八七五―八九九一
- たんぼぼ教室 ☎八七六―二四〇〇



南郷上ノ山公園テニスコート予約申込み投函箱の設置場所が変わります

教育委員会事務局の移転に伴い、南郷上ノ山公園テニスコート予約申込み投函箱の設置場所がこの施設の二階（生涯学習課）に変更となります。

問合せ 南郷上ノ山公園 ☎八七六―一一〇〇  
※南郷上ノ山公園でも従来どおり受付しています。

